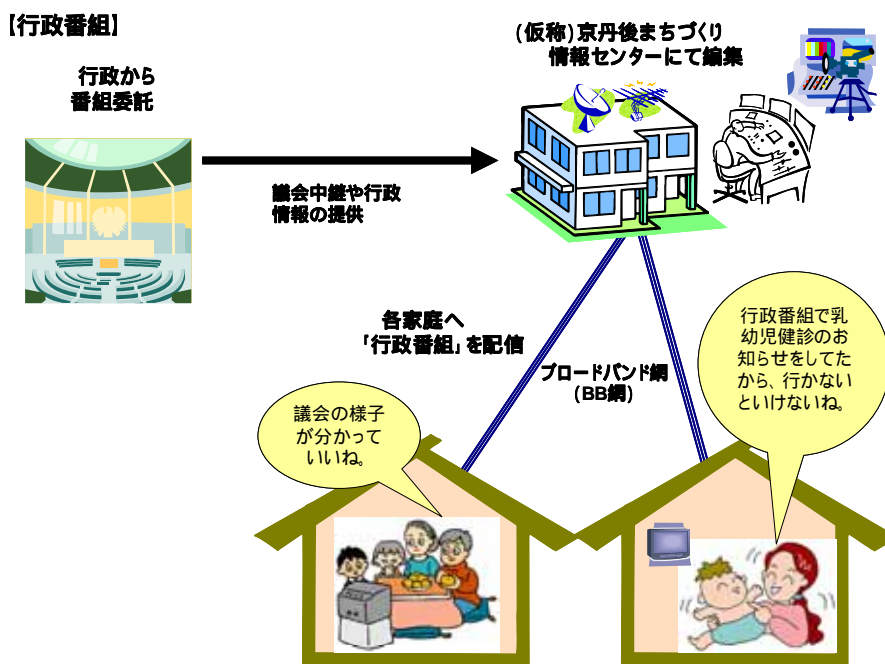
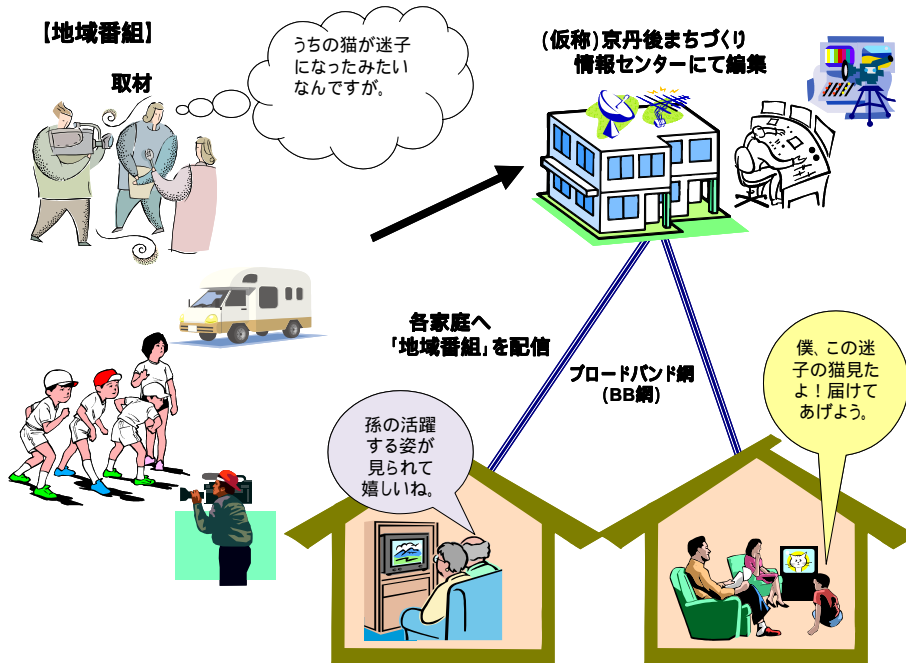


自主放送サービス

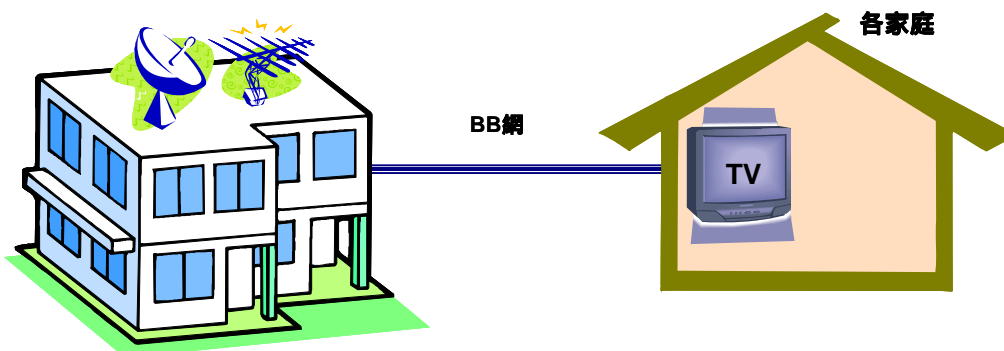
<p>施策の概要</p>	<p>自主放送番組として、地域密着の題材・テーマをとりまとめた「地域番組」の制作及び放送を行っていきます。 また、市による各種行政情報の提供や、防犯や防災、保健・医療・福祉情報等の情報提供・啓発等を目的とした「行政番組」の制作・放送の委託を受けます。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>合併による行政区域の拡大により地域の一体感が実感できないという課題が存在し、地域全体の情報の共有が必要です。 また、中心地から離れた地域においては、行政サービスの低下を懸念する声があり、行政情報の確実な提供等が求められています。</p>
<p>想定される効果</p>	<p>地域の一体感を実感 市民生活の利便性向上 安全・安心な生活環境の支援</p>



高画質な映像の再送信

<p>施策の概要</p>	<p>将来に渡って高画質な映像の提供を実現するために、地上波放送の電波をセンター等に設置したアンテナで受信し、ケーブルを通じて再び送信し直す再送信サービスを行っていきます。</p>
<p>現状・課題</p>	<p>本市は難視聴地域が多くあり、また現在の共聴施設は市内に 120 ヶ所以上存在していますが、これら施設がデジタル化への対応としてアンテナ等の設備の追加・更新が必要となっています。</p> <p>総務省の情報通信審議会「地上デジタル放送の利活用の在り方と普及に向けて行政の果たすべき役割 第2次中間答申」(平成 17(2005)年 7 月)では、その費用を 1 施設約 4,617 千円(デジタル 8 波対応、100 保安器数の施設の場合)としています。</p> <p>市内の共聴施設の規模は多種多様であり、また全ての施設が自己負担での更新が必要かどうかは不透明なことから、一概に 1 施設あたり 462 万円が必要とは言えませんが、単純計算では 5 億円以上の費用が必要となり、これらの負担能力が各施設にはない状況です。</p> <p>また、デジタル化の負担以前に設備が老朽化しており、現状でも更新が急務の施設も少なからずあり、その負担能力についても施設によっては厳しい状況です。</p>
<p>想定される効果</p>	<p>良質なテレビ画像を安定して見ることが可能 放送大学等による生涯教育の機会が拡大</p>

(仮称)京丹後まちづくり情報センター



インターネット接続サービス

施策の概要	格差是正のために高速のインターネット接続サービスを提供。
現状・課題	ADSL サービスですら未提供な地域があり、他地域との格差が生じています。
想定される効果	<p>各種行政電子サービスの推進による快適な市民生活を享受</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 従来、住民票の請求等市役所の窓口まで出向く必要があった各種手続きが、在宅で可能となる電子申請等電子窓口サービスの普及</li> <li>・ 時間に左右されず、行政施設情報を見ることが可能となる</li> <li>・ 公共施設の予約が自宅から可能となる 等</li> </ul> <p>様々な情報の入手や様々な人との交流が可能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索エンジンにより世界中の情報を自宅にいながら検索することが可能となり、図書館等で情報を検索する手間や時間を軽減できる</li> <li>・ 自らが Web サイトを構築し、情報発信することが可能となる</li> <li>・ BBS(掲示板)やチャット等によって、限られた地域だけでなく、世界中の人々と知り合う機会を得ることが可能となり、物理的な距離を越えることができる</li> </ul> <p>居住地に関係なく教育の場や働く場を得る機会が拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障害者や高齢者、また子育て期の親、介護者は自宅から長時間離れることが難しかったが、自分の好きな時間帯に好きな時間だけ教育を受ける、または働くことが可能となる</li> </ul>

